学校番号	２１２

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史探究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	『詳説世界史』（山川出版社）						
副教材等	共通テスト実力トレーニング世界史（九歴協編集委員会編、啓隆社） アカデミア世界史（浜島書店編集部）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

世界史探究は近代から世界の歴史について学習します。歴史の学習は、人名や歴史用語をただ単に丸暗記するだけではありません。もちろん、“覚える”という動作が不必要だという立場には一切たちません。“覚えなければならないこと”は多分にあると理解してください。我々が生きている社会で今まさに起こっている戦争をはじめとする世界の諸課題の原因を理解するためには各国の歴史を知り、その国の立場を理解することではじめてスタート地点に立てると思います。また、一方的な立場だけでなく複数の立場や意見を踏まえることも非常に大切です。歴史総合で学んだ「社会的な事象の歴史的な見方・考え方」を多いに活用して、学習に取り組んでください。

2　学習の到達目標

社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ，課題を追究したり解決したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者地理歴史に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について，地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに，諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2) 世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。

(3) 世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	世界の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連づけながら総合的にとらえて理解しているとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようとする。	世界の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史にみられる課題を把握し解決を視野に入れて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。	世界の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される公民としての自覚、自国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	産業革命と漢大西洋革命	1.産業革命 2.アメリカ合衆国の独立と発展 3.フランス革命とナポレオンの支配 4.中南米諸国の独立	a: 産業革命から中南米諸国の独立について理解している。 b:諸地域の結合・変容に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、諸地域の結合・変容を読み解く観点について考察し、問いを表現している。 c:諸地域の結合・変容について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	小テスト 定期考査	課題 定期考査	成果物
	イギリスの優位と欧米国民国家の形成	1.ウィーン体制とヨーロッパの政治・社会の変動 2.列強体制の動揺とヨーロッパの再編成 3.アメリカ合衆国の発展 4.19 世紀欧米文化の展開と市民文化の繁栄	a:ウィーン体制におけるヨーロッパの変動、ヨーロッパの再編成、アメリカ合衆国の発展および１９世紀の欧米文化について理解している。 b:資料をもとにウィーン体制におけるヨーロッパの変動、ヨーロッパの再編成、アメリカ合衆国の発展および１９世紀の欧米文化についての社会の特徴を多面的・多角的に考察し表現している。 c: ウィーン体制におけるヨーロッパの変動、ヨーロッパの再編成、アメリカ合衆国の発展および１９世紀の欧米文化について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	小テスト 定期考査	課題 定期考査	成果物
	アジア諸地域の動揺	1.西アジア地域の変容 2.南アジア・東南アジアの植民地化 3.東アジアの激動	a: 西アジアの変容、南アジア・東南アジアの植民地化、東アジアの激動について理解している b:オスマン帝国憲法や東南アジアの植民地化の図像資料、東アジアと欧米諸国の関係資料などを用いてアジア諸地域の状況を多面的・多角的に考察し表現している。 c:西アジアの変容、南アジア・東南アジアの植民地化、東アジアの激動について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	小テスト 定期考査	課題 定期考査	成果物

2学期	帝国主義とアジアの民族運動	1.第２次産業革命と帝国主義 2.列強の世界分割と列強体制の二分化 3.アジア諸国の変革と民族運動	a:第２次産業革命が社会に与えた影響や列強による世界分割、帝国主義時代の欧米列強の国内情勢および植民地拡大の経緯を理解している。また、アジア各地における改革や民族運動がどのように展開し、いかなる結果をもたらしたのかを理解している。 b:国際情勢を風刺した図像資料などもとに、欧米列強が植民地や勢力圏の拡大を争った背景を多面的・多角的に考察し表現している。また、アジア各地の変革や民族運動の背景を多面的・多角的に考察し表現している。 c:帝国主義とその影響について自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	小テスト 定期考査	課題 定期考査	成果物
	第一次世界大戦と世界の変容	1.第一次世界大戦とロシア革命 2.ヴェルサイユ体制下の欧米諸国 3.アジア・アフリカ地域の民族運動	a:第一次世界大戦とロシア革命の展開、それによる新たな国際秩序の形成およびアジア・アフリカに与えた影響を理解している。 b:第一次世界大戦に関する図像資料およびロシア革命に関する資料をもとに、第一次世界大戦とロシア革命が世界にもたらした変容を多面的・多角的に考察し表現している。 c:第一次世界大戦とロシア革命の影響について自分が抱いた興味・関心や疑問，追究してみたいことなどを見いだして、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	小テスト 定期考査	課題 定期考査	成果物
	第二次世界大戦と新しい国際秩序	1.世界恐慌とヴェルサイユ体制の破壊 2.第二次世界大戦 3.新しい国際秩序の形成	a: 第二次世界大戦の対立の構図と勃発から終戦までの経緯を理解する。第二次世界大戦後の構図と経緯、そののちに形成された国際秩序の特徴を、それ以前との相違点をふまえて理解している。 b:戦場を写した図像資料や第二次世界大戦の特徴を多面的・多角的に考察し表現している c:第二次世界大戦前後の国際秩序について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	小テスト 定期考査	課題 定期考査	成果物

	冷戦と第三世界の台頭	1.冷戦の展開 2.第三世界の台頭とキューバ危機 3.冷戦体制の動揺	a:冷戦がどのように進展したのかを、また、冷戦が各国の社会に与えた影響や核開発の動きなどとあわせて理解している。 b:統計資料や「スターリン批判」などの資料をもとに、冷戦下における東西両陣営の社会の変容を多面的・多角的に考察し表現している。また、各地の様子を写した図像資料をもとに、冷戦の動揺が各地にもたらした影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c:冷戦の展開、冷戦体制の動揺について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている	小テスト 定期考査	課題 定期考査	成果物
	冷戦の終結と今日の世界	1.産業構造の変容 2.冷戦の終結 3.今日の世界 4.現代文明の諸相	a:1960～1980 年代の各国の経済や社会の状況を、冷戦の影響および経済構造の変化をふまえて理解している。また、現代思想・文化の特徴をそれまでの文化・思想と比較したうえで理解している。 b:各地の様子を写した資料などをもとに、さまざまな出来事と東西対立緩和の関係を多面的・多角的に考察し表現している。 c:冷戦の終結について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	小テスト 定期考査	課題 定期考査	成果物
3学期	今日の世界	地球世界の課題の探究	a:現代文明の諸相について、理解している。 b: 今日の世界が抱えている課題の特徴や傾向を多面的・多角的に考察し表現している。 c:今日の世界が抱えている課題について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	振り返り	振り返り	振り返り

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度